

「カップルエステ」

■トラック3

姫鞠 ◆

はあゝ

キモつチよかつたあゝ

岩盤浴最高

寧々◆

気に入っていただけたなら、何よりです

こちらの施術台へ、どうぞ

姫鞠 ◆

はあゝい

姫鞠◆

ちゅーっ……くっ……くっ……くっ……くっ……

寧々◆

彼氏さんは先にマッサージを始めて、今はカーテン向こうの施術台で、休憩中で

姫鞠 ◆

ん
ゝ
……

27 ぢゅずっ、ぢゅずずっ……ん……ちゅば……

28

29 寧々◆

30 空いたドリンクは、お預かりしますね

31

32 姫鞠◆

33 ありがとうございます

34

35 寧々◆

36 下着のサイズは、いかがでしょう？

37 苦しくはないですか？

38

39 姫鞠◆

40 大丈夫ですっ

41 でもこの紙下着、ちょっとエッチくないですか？

42 乳首と、アソコのところしか隠れてなくて

43 動いたら見えちゃいそう

44

45 寧々◆

46 肌に触れる部分が少ないほど、マッサージしやすく、効果も高まりますので

47

48 姫鞠◆

49 ああ、なるほどお

50

51 寧々◆

52 それでは、オイルマッサージを始めていきます

53 施術台に、仰向けになっていただけますか？

54

55 姫鞠◆

56 はい

57

58 姫鞠◆

59 ん……

60

61 寧々◆

62 オイルを、垂らしていきますね……

63

64 姫鞠◆あ……あったかい……ん……キモチ……

65

66 寧々◆

67 オイルは……人肌より、ほんの少しだけ、温めてありますから……

68

69 姫鞠◆

70 そーなんですネー……ん……

71

72 すごい……あったかいのだけ……広がって……はあ……

73

74 はあ……チヨコみたいに……溶けちゃいそ……

75 寧々◆

76 ふふふ……

77 全身に、まんべんなく……オイルをかけたら……

78 マッサージに、入っていきます……

79

80 姫鞠◆

81 あ……

82 触り方……優し……

83 つ……はああ……

84 ゾクゾクするっ……

85 んっ……はあっ……あっ……

86

87 寧々◆

88 まずは……首筋から……肩に向かって……

89 手のひらを、密着させながら……すべらせるように……

90

91 姫鞠◆

92 声……出ちゃうっ……っ……恥ずかし……

93 んっ……は、あっ……んふうっ……

94

95 寧々◆

96 大丈夫ですよ……

97 気持ちよくて……声が出るのは……自然なことですから……

98 無理に、ガマンしないで……

99 好きなだけ……声を出してください……

100

101 姫鞠◆

102 お姉さん……優しい……んあっ……ああっ……

103 それっ……手……やばっ……んんっ……

104 両手……恋人繋ぎ……

105 はあっ……っふうっ……

106 指の、間……ぬるぬるっ……

107 それ……やばあ……

108 きもちくて……なんか、ドキドキするっ……

109 はあっ……んふうっ……

110 お姉さんのこと……好きになっちゃっ……

111 んんっ……んふうっ……

112

113 寧々◆

114 みみみ……

115 ……脚の方も……

116

117 姫鞠◆

118 あっ……ああっ……

119 なにそれえっ……足も……恋人繋ぎ……

120 っ、んんううっ……

121 くすぐったい、みたいな……でもお……

122 なんか……ちよっと、キモチ……んっ……

123 くふぅっっ……

124

125 寧々 ◆

126 いいですね……

127 くすぐったいナカから、キモチイイを見つけるのが……上手ですね……

128

129 姫鞠 ◆

130 あはっ……褒められちゃった……んんっ……

131 あっ……はあっ……

132 胸とかも……最初は、くすぐったいだけで……んっ……

133 っ……でも……だんだん……キモチよく、なっ……てったからあ……

134 あっ……んふぅっ……

135

136 姫鞠 ◆

137 っ……はああっ……

138 それっ……撫でながらっ、上がってくるのっ……やばっ……

139 んふぅっ……

140

141 寧々 ◆

142 そうですね……

143 女性の、胸の性感帯と言えば……

144

145 姫鞠 ◆

146 っ……はあっ……んああっ……

147 おっぱっっ……んんうっ……

148 お姉さんにつ……下からっ……

149 はああっ……っああっ……

150

151 寧々◆

152 脇の下から……胸の丸みの……下あたりまでを……

153 左右どちらも……手で、寄せて……すくい上げるように……

154 ん……ふっ……

155

156 姫鞠◆

157 んっふっうっうっ……んっ……んふうっ……

158 スペン……なに……？

159 あっ……んんっ……んんううっ……

160 それっ……もう……キモチっ……

161 はあっ……っはああっ……

162 んっ……んふううっ……あっ……はあっ……

163

164 寧々◆

165 ここは……スペンス乳腺と、呼ばれていて……

166 女性が……胸を触られたり……揉まれたりすると……

167 特に……気持ちよくなれる、部分ですから……

168 オイルマッサージで……じっくりと……

169 感覚を……覚えていきましょっ……

170

171 姫鞠◆

172 あっ……はああっ……

173 んっ、ふぅぅっ……あっ……あっ……

174 マッサージ、なのにつ……

175 んっ……んふぅぅっ……

176 ゾクゾクっ……身体っ……

177 あっ……っふぅぅっ……

178 声もっ……ガチの声っ……

179 っ、んふぅっ……んふぅぅっ……

180 キモチイのっ……出ちゃっっ……

181 っ、はああっ……あっ……

182 んふぅっ……んんぅぅっ……んっ……んんっ……

183

184 寧々◆

185 岩盤浴で……じっくり、身体の芯から……温まっていたいて……

186 マッサージの、効果を高める、ドリンクも……たくさん、飲んでいただいて……

187 ん……ふぅ……

188 身体の……中と、外から……すっかり、整ってますから……

189 声も出して……ガマンしないで……いいんですよ……

190 キモチイイのを、覚えるのが……とっても、上手です……

191

192 姫鞠◆

193 ……あ……

194 んっ……んんぅぅっ……

195 お腹っ……撫でられるだけでっ……
196 んぶぅぅぅっ……

197
198

199 寧々◆

200 そうしたら……「」は、これくらいで……

201 下に、おりてらっっ……

202

203 姫鞠◆

204 つ、あっ……んぶぅっ……そっっ……

205 あっ……はあっ……んぶぅぅっ……

206

207 寧々◆

208 軽く……脚を、開いていただいて……

209

210 姫鞠◆

211 ああっ……ガニ股っ……恥ずっ……んんぅぅっ……

212

213 寧々◆

214 大丈夫ですよ……

215 誰も、見ていませんから……

216 一番、楽な姿勢で……

217 キモチよくなる感覚だけに……集中しててください……

218

219 姫鞠◆

220 あっ……あっ……そっ……

221 下着のっ……まわりのとっ……

222 っ、はああっ……あっ……っはああっ……

223 それっ……まってっ……なんかっ……

224 あっ……あっ……っはあっ……ああっ……

225

226 寧々◆

227 脚の、付け根の……鼠径部のあたりを……

228 オイルで、すべらせながら……

229 指で……優しく、押し込むように……

230 マッサージを、していきます……

231

232 姫鞠◆

233 まってっ……それえっ……ああっ……ああっ……

234 なんてっ……違うとっ……あっ……ああっ……

235 触られてっ、ないのにっ……

236 真ん中っ……クリトリスっ……

237 触られてっ、ないのにっ……

238 ああっ……っああああっ……

239

240 寧々◆

241 性器のまわりの……このあたりまで……

242 陰核脚という……クリトリスの一部が……繋がっていますから……

243 それを……押し込んで……刺激すること……

244 直接、触られていなくても……快感だけが……伝わって……

245

246 姫鞠◆

247 つ、はあああつ……ああつ……あああつ……

248 キモチっ……キモチイイっ……

249 ホントにつ……キモチイイからあつ……

250 ああつ……ああつ、ああつ、あああつ……

251 ウソっ……ウソおっ……

252 もうっ……こんなっ、すぐっ……

253 あああっ……ああああつ……ああつ、ああつ、ああつ……

254 見ないでっ……言わないでえっ……

255 ただのっ……マッサージでっ……ああああつ……

256 ダメっ……もうダメっ……ダメっ……ダメっ……

257

258 寧々◆

259 ふふ……

260 お尻が、浮いてきましたね……

261 自然と、股が緩んで……もっと……キモチよくなれるように……

262 触って欲しい部分を……突き出して……

263 腰を……ふりふり……ぐにぐに……

264 もう……イっちゃいそうですか……？

265 まだ……大事なところは、どこにも触ってない……

266 ただのマッサージで……イきそうですか……？

267 ……んぶづ……

268

269 姫鞠◆

270 つ、あつ……ああつ……ああつ……

271 なんでっ……あどっ……ちよっどっ……

272

273 姫鞠◆

274 つ……はあああつ……

275 ダメええっ……今っ……身体中っ……敏感っ……

276 んんんうううっ……はあああつ……ああつ……んぶうううっ……

277 あああっ……オイルでっ……ヌルヌルっ……んんうううっ……

278 肌っ……キモチイイっ……ぜんぶっ……

279 はあっ……んああああつ……

280 どっっ、触られてもおっ……ぜんぶっ、キモチイイっ……

281 はあああつ……ああつ……んぶうううっ……んんっ……んんうううっ……

282

283 寧々◆

284 一旦、離しますね……

285 今、絶頂の寸前で……身体中が、気持ちよくなるのを、求めていますから……

286

287 このまま、全身を……くまなく……オイルマッサージしてあげること……

288 いくための快感と……全身の、肌を撫でられる快感を……繋げていきましようね

289

290 身体中が、性感帯になって……どこを触られても……気持ちよくなれるように……
291 ……

292 身体を、作り変えていきましようね……

293

294 **姫鞠◆**

295 あっ……あっ……そっ……

296 んんううっ……胸もおっ……

297 はあっ……んああっ……上がってくるっ……

298 あっ……あっ……乳首っ……んんっ……んんううっ……

299 やあああっ……触ってっ……触ってくださいっ……

300 もうっ……焦らすのっ、おかしくなっちゃううっ……

301 はあああっ……んんうううっ……

302

303 **寧々◆**

304 もう一度……鼠径部の、マッサージと……

305 胸も……スペンス乳腺から……

306 胸の上を……まあく、上がって……

307 乳首の、周りを……指で……くすぐるように……

308 乳輪の、ギリギリまできたら……また、戻って……

309 脇のあたりから……上がって……乳首の、手前まで……

310

311 **姫鞠◆**

312 イきたいっ……イきたいですっ……

313 ホントにっ……おかしくなっちゃうっ……

314 お腹っ、ぎゅっってシてっ……切ないですっ……

315 お願いしますっ……

316 触ってっ……イかせてくださっ……
317 お願いしますっ……

318 ああっ……んああああっ……はあっ……ああああっ……
319

320 寧々◆

321 ……ふふふ……

322 一花様は……キモチイイのに、弱いみたいです……
323

324 わかりました……

325 じゃあ、このまま……

326 絶頂の感覚を、覚えていきましょつか……
327

328 姫鞠◆

329 つ……あああ……

330 オイルっ……んんっ……

331 はあっ……っはあっ……ああっ……
332

お願いっ……お願いしますっ……
333

早くっ……

334 イきたいっ……もうイきたいっ……

335 触ってっ……お願いしますっ……

336 触ってくださいっ……

337 イきたいっ……イきたいっ……

338 ああっ……はあっ、ああっ……
339

340

寧々◆

341

オイルを垂らして……

342

透けて、張り付いた紙下着の……周りから……少しずつ……

343

マッサージをしながら……キモチイイのを、高めつつ……近づいて……

344

真っ赤になって……パンパンに勃起している、乳首と、クリトリスを……

345

指で、つまむように……

346

347 姫鞠◆

348

つつ……あつ……！……？

349

んはああつ……！……？

350

あつつ……つはあああつ……！……？

351

なんかいもおつ……！……つまむのっ……あつつ……！……？

352

ツルツルっ、ダメえええつ……！……！……？

353

イってるうっ……！……イってるからあつ……！……！……

354

っあつつ……！……っああああつ……！……！……

355

356 寧々◆

357

ぎゅうううううううっ……

358

オイルで、すべって……指から、逃げてしまうので……

359

何度も、つまみ直して……

360

ぎゅっ……ぎゅっ……ぎゅるるるるっ……

361

362 姫鞠◆

363

っ……あっ……はああああああつ……

364 ダメえええつ……

365 乳首っ……クリもっ……つぶしちゃっ……つつっ……

366 つ……っ……いったっ……もうっ、いったあっ……

367 イってるっ……ずっとっ、イってるからあっ……

368 つあつつっ……っ……んんうううううっ……

369 覚えてっ……イクのっ……覚えてっ……覚えてたからあっ……

370 ゆるしてっ……イクのっ……もおっ、許してえっ……

371 おかしくなるっ……わかんなくなるうっ……

372 イくっ……またイクっ……イクっ……っ……

373 出ちゃうっ……なんか出るっ……ダメっ……ダメえええつ……

374

375 寧々◆

376 指で……上から、優しく、押さえながら……

377 ぬるぬる……ぬるぬる……

378 たくさんイって……気持ちよくなって……

379 絶頂の感覚を……身体に……覚え込ませていきましょう……

380 乳首でも……クリトリスでも……

381 好きな方で……好きなだけ、絶頂できるようになるまで……

382 身体と、脳に……イキ癖が、つくまで……

383 いっぱいイって……キモチよくなってください……

384

385 姫鞠◆

386 つ……おつつっ……

387

388

っ…………っ…………おっ……

389

まっ…………らめっ……

390

出るっ…………うまっ、なっ……

391

らめっ…………らめっ……

392

っっっ…………おっ…………っ…………

393

っ…………おっ…………おっ…………っ…………

394

395

寧々◆

396

大丈夫ですよ……

397

たくさん、出してくださっ……

398

399

乳首と、クリトリスを…………ぬるぬる…………よしよしされながら……

400

っっぽっっっっ…………出っっ……

401

気持ちよくなりましょっね……

402

403

姫鞠◆

404

っ…………っ…………おっ…………おっ…………ぽっ……

405

っ…………んぷっ…………んぷんんんっ……

406

おっ…………っ…………っ……

407

ぱくっ…………くっ…………くえっ……

408

っ…………っ…………んっ…………んんんっ……

409

410

411
寧々◆

412 お疲れ様でした

413 ここからは、別のスタッフに交代しますね

414 私よりベテランで……女性へのマッサージは、私よりも上手ですから……

415 安心して……任せてくださいね……